

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 5 月 8 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県村上市上助淵919番地4

氏名 朝日舗道株式会社
代表取締役社長 佐藤 真

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

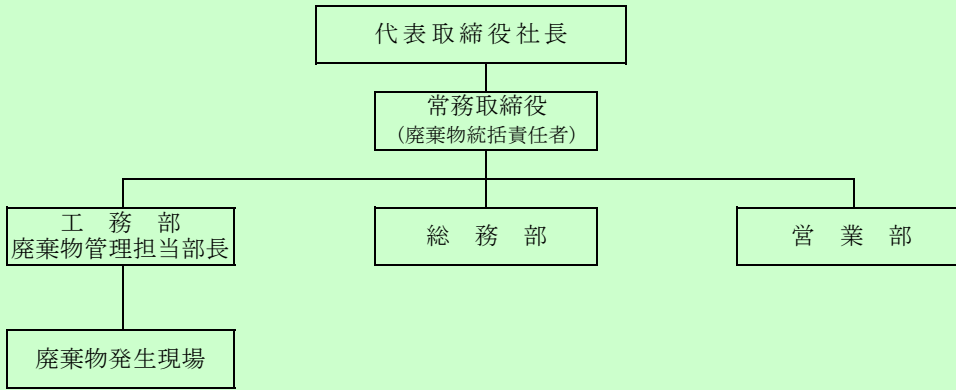
電話番号 0254-52-3431

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	朝日舗道株式会社
事業場の所在地	新潟県村上市上助淵919番地4
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業
② 事業の規模	令和6年度完成工事高 309,322 千円
③ 従業員数	23 人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・汚泥 再生処理業者へ委託 → 再資源化・廃プラスチック類 再生処理業者へ委託 → 再資源化・木くず 再生処理業者へ委託 → 木質チップとして再資源化・がれき類 再生処理業者へ委託 → 再生砕石・再生合材として再資源化・廃油 再生処理業者へ委託 → 再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (6 年度) 実績】		汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	がれき類				
① 現状	産業廃棄物の種類									
	排出量	1.80 t	t	t	0.44 t	1,270.10 t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類									
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)										
<ul style="list-style-type: none"> がれき類 (アスファルトコンクリート破片) と土砂を分別して減量化する。 										
【目標】		汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	がれき類				
② 計画	産業廃棄物の種類									
	排出量	3.00 t	0.20 t	0.20 t	0.50 t	2,000.00 t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類									
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)										
<ul style="list-style-type: none"> がれき類 (アスファルトコンクリート破片) と土砂の分別。 										

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	<ul style="list-style-type: none"> 廃プラ、木くずは分別し別々に保管。 がれき類は発生現場にてアスファルトとコンクリート (有筋、無筋) に分別。 建設汚泥 (Co, As版切断水汚泥) は発生時に容器へ回収。 廃油は種類ごとにドラム缶やペール缶に入れ防油堤内に保管。 									
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	<ul style="list-style-type: none"> 現状と同様の取組。 									

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	がれき類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類							
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
【目標】								
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	がれき類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類							
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	がれき類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類							
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
【目標】								
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	がれき類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類							
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	がれき類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	がれき類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	がれき類			
	全処理委託量	1.80	t	t	0.44	t	1,270.10	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1.80	t	t	0.44	t	1,270.10	t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									
<ul style="list-style-type: none"> 委託基準に従い、許可業者を選定し書面により委託契約を結んでいる。 									

【目標】										
① 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	がれき類				
	全処理委託量	3.00 t	0.20 t	0.20 t	0.50 t	2,000.00 t				
	優良認定処理業者への処理委託量		0.20 t	0.20 t	0.50 t					
	再生利用業者への処理委託量	3.00 t				2,000.00 t				
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類									
	全処理委託量									
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量									
認定熱回収業者への処理委託料										
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
(今後実施する予定の取組)										
<ul style="list-style-type: none">可能な限り優良認定処理業者を委託先として選定する。再生利用が可能な廃棄物については、再生利用業者へ処理を委託する。										
※事務処理欄										